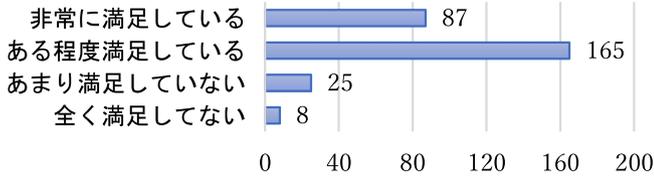


九州女子大学 令和6年度 卒業時アンケート（抜粋）

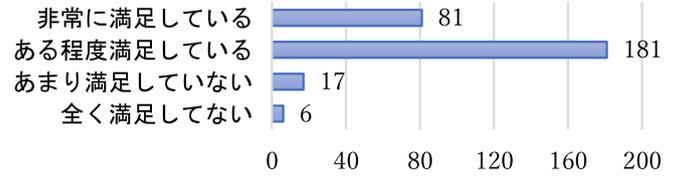
アンケート実施期間：令和6年11月8日～令和7年1月31日

対象者数：322名 回答者数：285名 回答率：88.5%

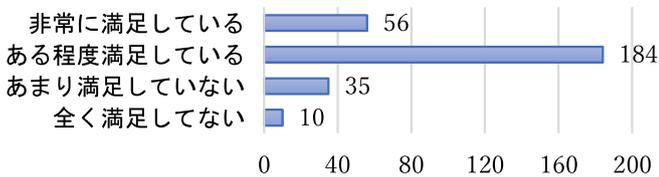
設問97 Q95. 所属している学科について



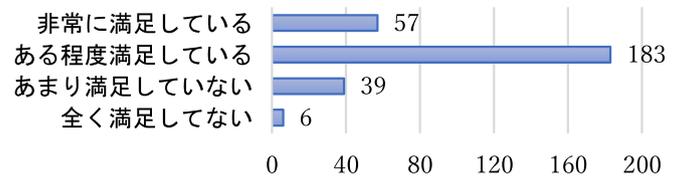
設問98 Q96. キャンパスの雰囲気について



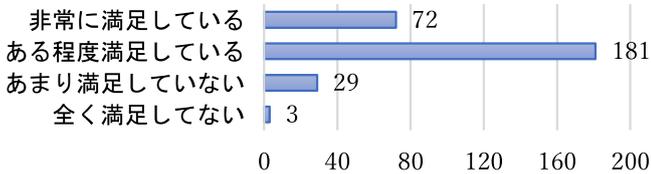
設問99 Q97. 講義について



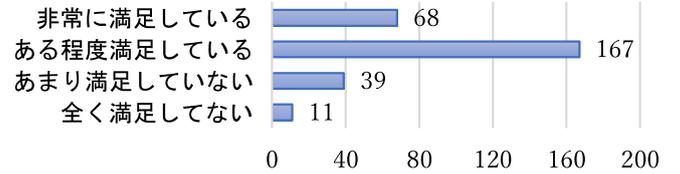
設問100 Q98. カリキュラムについて



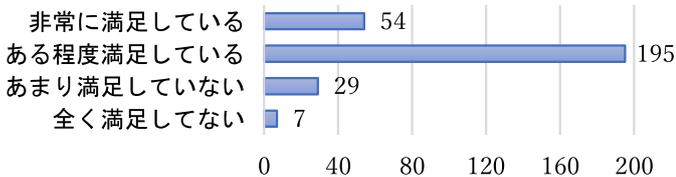
設問101 Q99. 自己成長について



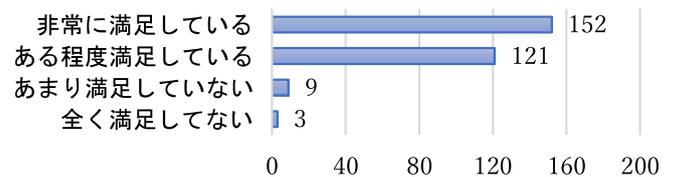
設問102 Q100. 教員との関係について



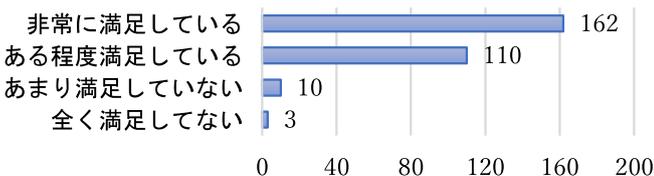
設問103 Q101. 職員との関係について



設問104 Q102. 友人との関係について



設問105 Q103. 家族との関係について



学生の課程全体を通じた成長実感・満足度等についての卒業時アンケートの回答の調査分析結果
(九州女子大学)

1. 対象者数 322 名に対し回答者数は 285 名で、回答率は 88.5%である。
2. 「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問への回答状況は、以下の通りである。
 - ① 所属している学科についての満足度を問う設問 97 への回答状況は、「非常に満足している」が 87 名(30.5%)、「ある程度満足している」が 165 名(57.9%)であり、全回答 285 名に対するこれら肯定的回答の割合は 88.4%である。
 - ② キャンパスの雰囲気についての満足度を問う設問 98 への回答状況は、「非常に満足している」が 81 名(28.4%)、「ある程度満足している」が 181 名(63.5%)であり、全回答 285 名に対する、これら肯定的回答の割合は 91.9%である。
 - ③ 講義についての満足度を問う設問 99 への回答状況は、「非常に満足している」が 56 名(19.6%)、「ある程度満足している」が 184 名(64.6%)であり、全回答 285 名に対する、これら肯定的回答の割合は 84.2%である。「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的回答の割合が低い。
 - ④ カリキュラムについての満足度を問う設問 100 への回答状況は、「非常に満足している」が 57 名(20.0%)、「ある程度満足している」が 183 名(64.2%)であり、全回答 285 名に対する、これら肯定的回答の割合は 84.2%である。「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的回答の割合が低い。
 - ⑤ 自己成長についての満足度を問う設問 101 への回答状況は、「非常に満足している」が 72 名(25.3%)、「ある程度満足している」が 181 名(63.5%)である。全回答 285 名に対する、これら肯定的回答の割合は 88.8%である。
 - ⑥ 教員との関係についての満足度を問う設問 102 への回答状況は、「非常に満足している」が 68 名(23.9%)、「ある程度満足している」が 167 名(58.6%)であり、全回答 285 名に対する、これら肯定的回答の割合は 82.5%である。「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的回答の割合が一番低い。
 - ⑦ 職員との関係についての満足度を問う設問 103 への回答状況は、「非常に満足している」が 54 名(18.9%)、「ある程度満足している」が 195 名(68.4%)である。全回答 285 名に対する、これら肯定的回答の割合は 87.3%である。
 - ⑧ 友人との関係についての満足度を問う設問 104 への回答状況は、「非常に満足している」が 152 名(53.3%)、「ある程度満足している」が 121 名(42.5%)であり、全回答 285 名に対する、これら肯定的回答の割合は 95.8%であり、「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的な回答の割合が一番高い。
 - ⑨ 家族との関係についての満足度を問う設問 105 への回答状況は、「非常に満足している」が 162 名(56.8%)、「ある程度満足している」が 110 名(38.6%)である。全回答 285 名に対する、これら肯定的回答の割合は 95.4%であり、「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的な回答の割合が高い。
 - ⑩ 「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問への回答は、いずれも 82%以上が肯定的な回答であり、全般的に満足度が高いことが推測される。しかしながら、講義(設問 99)、カリキュラム(設問 100)や教員との関係(設問 102)についての満足度を問う設問では、肯定的な回答の割合が、他の設問に比べて相対的に低いため、改善に向けた検討が必要である。

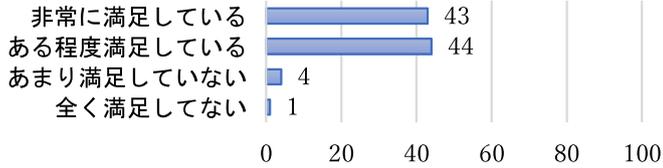
(以 上)

九州女子短期大学 令和6年度 卒業時アンケート（抜粋）

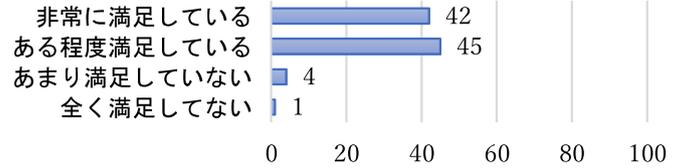
アンケート実施期間：令和6年11月8日～令和7年1月31日

対象者数：115名 回答者数：92名 回答率：80.0%

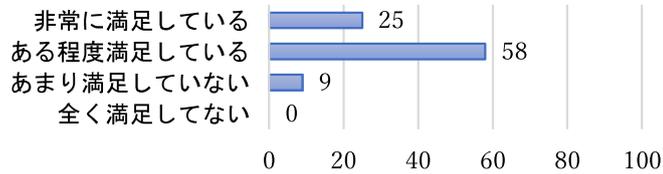
設問97 Q95. 所属している学科について



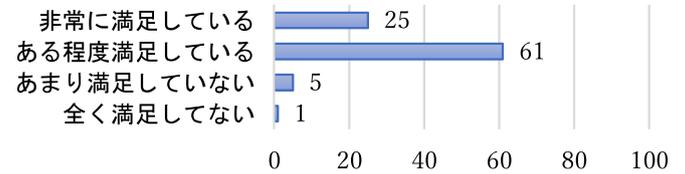
設問98 Q96. キャンパスの雰囲気について



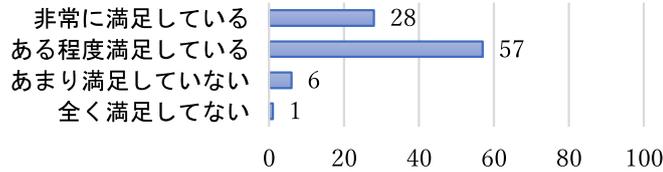
設問99 Q97. 講義について



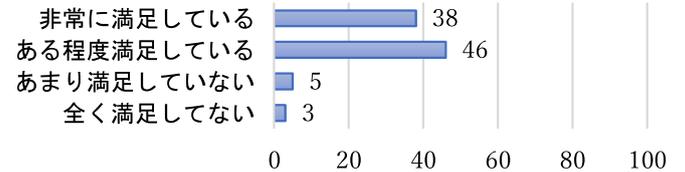
設問100 Q98. カリキュラムについて



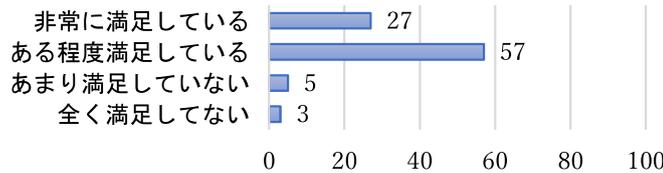
設問101 Q99. 自己成長について



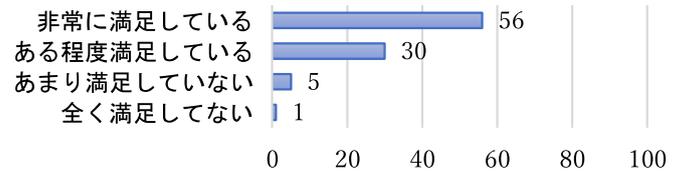
設問102 Q100. 教員との関係について



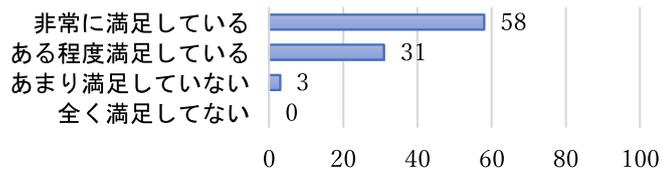
設問103 Q101. 職員との関係について



設問104 Q102. 友人との関係について



設問105 Q103. 家族との関係について



学生の課程全体を通じた成長実感・満足度等についての卒業時アンケートの回答の調査分析結果
(九州女子短期大学)

1. 対象者数 115 名に対し回答者数は 92 名で、回答率は 80.0%である。
2. 「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問への回答状況は、以下の通りである。
 - ① 所属している学科についての満足度を問う設問 97 への回答状況は、「非常に満足している」が 43 名 (46.7%)、「ある程度満足している」が 44 名 (47.8%)であり、全回答 92 名に対する、これら肯定的回答の割合は 94.5%である。
 - ② キャンパスの雰囲気についての満足度を問う設問 98 への回答状況は、「非常に満足している」が 42 名 (45.7%)、「ある程度満足している」が 45 名 (48.9%)であり、全回答 92 名に対する、これら肯定的回答の割合は 94.6%である。
 - ③ 講義についての満足度を問う設問 99 への回答状況は、「非常に満足している」が 25 名 (27.2%)、「ある程度満足している」が 58 名 (63.0%)である。全回答 92 名に対する、これら肯定的回答の割合は 90.2%であり、「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的回答の割合が一番低い。
 - ④ カリキュラムについての満足度を問う設問 100 への回答状況は、「非常に満足している」が 25 名 (27.2%)、「ある程度満足している」が 61 名 (66.3%)であり、全回答 92 名に対する、これら肯定的回答の割合は 93.5%である。
 - ⑤ 自己成長についての満足度を問う設問 101 への回答状況は、「非常に満足している」が 28 名 (30.4%)、「ある程度満足している」が 57 名 (62.0%)である。全回答 92 名に対する、これら肯定的回答の割合は 92.4%である。
 - ⑥ 教員との関係についての満足度を問う設問 102 への回答状況は、「非常に満足している」が 38 名 (41.3%)、「ある程度満足している」が 46 名 (50.0%)であり、全回答 92 名に対する、これら肯定的回答の割合は 91.3%である。
 - ⑦ 職員との関係についての満足度を問う設問 103 への回答状況は、「非常に満足している」が 27 名 (29.3%)、「ある程度満足している」が 57 名 (62.0%)であり、全回答 92 名に対する、これら肯定的回答の割合は 91.3%である。
 - ⑧ 友人との関係についての満足度を問う設問 104 への回答状況は、「非常に満足している」が 56 名 (60.9%)、「ある程度満足している」が 30 名 (32.6%)である。全回答 92 名に対する、これら肯定的回答の割合は 93.5%である。
 - ⑨ 家族との関係についての満足度を問う設問 105 への回答状況は、「非常に満足している」が 58 名 (63.0%)、「ある程度満足している」が 31 名 (33.7%)である。全回答 92 名に対する、これら肯定的回答の割合は 96.7%である。「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的な回答の割合が一番高い。
 - ⑩ 「11. 学生生活の満足度について」の項における各設問への回答は、いずれも 90%以上が肯定的な回答であり、全般的に満足度が高いことが推測される。しかしながら、講義（設問 99）や教員・職員との関係（設問 102・103）についての満足度を問う設問では、肯定的な回答の割合が、他の設問に比べて相対的に低いため、改善に向けた検討が必要である。

(以 上)